

EU 支部長: 松原真実子 MATSUBARA Mamiko

青森県八戸市出身 国際文化研究専攻修了 修士論文『異文化間コミュニケーションの研究—フィードバック作用—』

e-mail: leoshironeko@yahoo.co.jp



この号の内容

1 イタリアと日本を結ぶ精霊流し
—Lanterne galleggianti al Cavaticcio per far incontrare Italia e Giappone—

イタリアと日本を結ぶ精霊流し

—Lanterne galleggianti al Cavaticcio per far incontrare Italia e Giappone—

【2014年7月31日 ALMA MATER STUDIORUM UNIVERSITA DI BOLOGNA : ボローニャ大学】

2 EU 支部だより
世界的異常気象
—イタリアに8月の雪



- ・広島 長崎 福島
- ・東日本大震災
- ・ボローニャ地震



イタリアの南に位置するボローニャで、日本の伝統的な行事、精霊流しが行われた。2011年3月11日東日本大震災復興に向けての催しである。セレモニーの中、来場者は主催者から渡された灯籠に、それぞれの思いを込めた詩やメッセージを書いた。ろうそくの火が灯された灯籠は、人々の思いと共に、運河へと流された。

またエミリアロマーニャ県が主催の、西洋と東洋の違いを表現した寸劇も催された。広島、長崎、そして、福島、さらに、地震を取り上げた内容であった。

収益金は、2つの支援に充てられる。1つは日本の石巻市へ送られ、学校建築等費用の一部として。2つめは、2012年、ボローニャで起こった地震で被害を受けた小学校修復である。会場近くの日本料理レストランでは、売上から20%の寄付も行われた。

EU 支部だより—世界的異常気象、イタリアに8月の雪

世界的な異常気象が続いている。世界で一番暑い場所「アメリカのデスバレー」が観測史上最も低い「最低気温」の記録更新。雪の中のカンガルーたち。オーストラリアは「過去35年で最も寒い冬」の中。ロシア各地でタマゴサイズの雹。ノルウェーでは6月に雪が振り続ける。

トルコ、6月中旬に大雪。インド北部で過去30年最悪の壊滅的猛暑、47度を記録。そして、イタリア北部と接しているスイスでも7月7日雹と豪雨に見舞われた。そしてイタリアも・・・。

イタリア、特に北部では、年に数回雹が降る。米粒より二回りほどの大きさが普通だ。しかし今年は違う。7月の気候は、涼しいを通り越して寒と感じるほどの気温が続いた。8月になっても18度前後。セントラルヒーティングは夏で使用していないため、各自暖房器具を出し暖をとった。それでも8月16日、降り続いた雨は、ついに濁流となり、多くの家が初めての浸水を経験。同日、こぶし大の雹がすさまじい勢いで降ってきた。なぎ倒される木々、音をたてて壊れる屋根、窓、車。多くのイタリア人は、天を見上げて十字を切ったとのことであった。世界の終り。そんな言葉も浮かぶほどの天候である。

- ・Gamification
- ・roleplaying

